



ふる ばやし

京都府議会議員

vol. 16 2025.03

古林よしたか 府議会報告

ずっと住み続けられる まちへ

京田辺市 井手町
宇治田原町



〔発行〕古林よしたか 〒610-0334 京田辺市田辺中央3丁目3-1プレステージ番館106号 TEL.0774-64-7078

furubayashi-yoshitaka.com

緊急
告知

3月12日(水) 午後1時50分から

京都府議会 総括質疑
予算特別委員会

KBS京都で生中継!



背景

現在、京都府・各市町村において、少子化や子育て世帯の孤立化が急速に進み深刻な課題となっています。特に、地域社会全体で子どもを見守り支える仕組みの再構築や、家庭ごとに異なるニーズに対応した支援の強化が求められています。

こうした状況を踏まえ、京都府では『子育て環境日本一』を目指し、子どもの主体性を育む「京都版ミニ・ミュンヘン」や、地域全体で子育てを支える「子育てにやさしいまちづくり推進計画」といった新しい取り組みが行われています。

さらに、共働き世帯の増加や核家族化により、訪問型の子育て支援が強く求められています。これは、産後の孤立防止、産後うつや虐待を防ぐためにも重要性が高まっています。

質問内容

京都版ミニ・ミュンヘンとは

ドイツのミュンヘン市で30年以上続く、子どもだけで運営する小さな仮想のまちづくりの取組(ミニ・ミュンヘン)を参考に京都版として開催している取組

質問1 京都版ミニ・ミュンヘンについて

▶ 取組の背景や特色、令和7年度の方針は?



質問2 子育てにやさしいまちづくり推進計画について

▶ 各市町村の特色を活かしながら、計画の実効性を高めるための支援策は?

質問3 子育て世帯への訪問支援の充実について

- ▶ 母親や父親の悩みに寄り添い、家庭全体を包括的に支援する取組を進めるべきでは?
- ▶ ひとり親家庭へのきめ細やかな支援をどう強化する?

それぞれの事業の充実を通して、

まち全体で子どもを見守り支える環境構築

子育て世帯へのきめ細やかな支援の充実 を達成するために質問します。

ぜひ、ご視聴
ください!

古林良崇プロフィール

昭和58年2月19日生まれ
大住保育園 卒園／大住小学校 卒業
大住中学校 卒業／洛南高等学校 卒業
関西大学法学部政治学科 卒業

- ▶2006年～ (株)ファーストリテイリング(ユニクロ)、セブンイレブン京田辺花住坂店オーナー、福祉系の民間企業、地元の不動産会社で勤務
- ▶2012年～ 株式会社関西リーガル設立 代表取締役 就任
- ▶2015年～ 衆議院議員秘書として勤務(2018年7月まで)
- ▶2019年 京都府議会議員選挙 当選(現在2期目)

✉ furubayashi.yoshitaka@gmail.com



ホームページ



facebook



X(旧Twitter)

